



外国にルーツを持つ人が私たちの住んでいる街でより良く生きるために出来ること

外国人への印象をカエル

僕はカエル太郎だよ 仲良くしてね



カエル軍団

加藤蒼空(中2) 久田瑠羽(小5) 小川和恭(小3)



はじめに

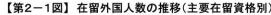
私たちは長く滞在している外国人の悩みを調べ、解決する ための提案をしていきたいと思っています。 それは、2019年以降コロナウイルスの影響で日本に滞在 している外国人が減っている中で、永住者のみが 増加し続けている点に注目したからです。

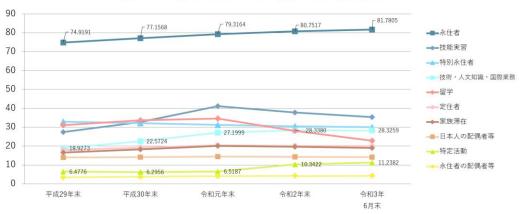
日本に住む外国人にアンケートをとり、来日して間もない頃の悩みと現在の悩みの変化を調べてみました。

日本に住む外国人の現状



出典:出入国在留管理庁 令和3年6月末現在における在留外国人数について





コロナウイルスの影響で、2019年(令和2年末)以降は外国人が減少している。

2019年(令和2年末)以降も増加しているのは「永住者」と「特定活動」。 「永住者」は、日本人の配偶者等、技術・人文知識・国際業務(就労)からの変更で、日本に長く住む 人が「永住者」に切り替えている。

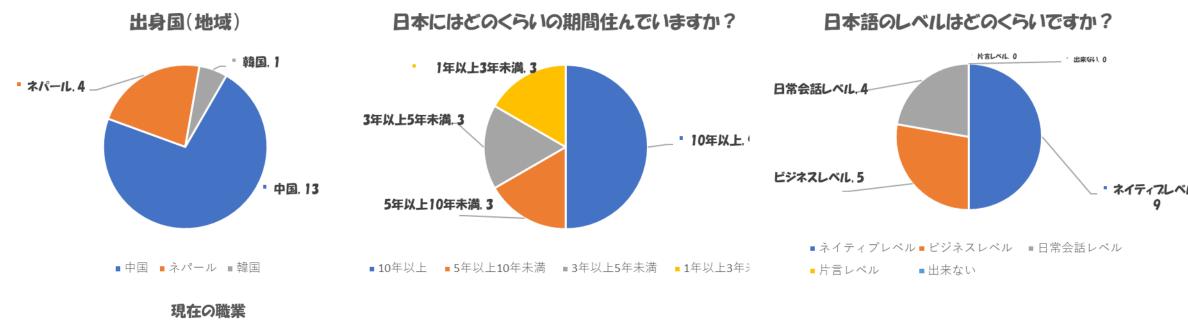


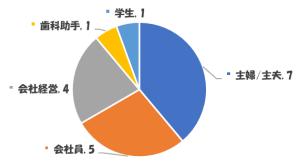
私たちは日本に長く住む「永住者」に注目しました!

「特定活動」は、コロナウイルスなどの影響で帰国が困難になっている人や留学生が就職活動などの短期間の滞在目的で切り替えている。

アンケート(回答してくれた外国人の方)

私たちは日本に住んでいる(住んでいた)外国人18名にアンケート調査を実施しました。 アンケートに協力してもらえた外国人の方の属性は以下のとおりです。



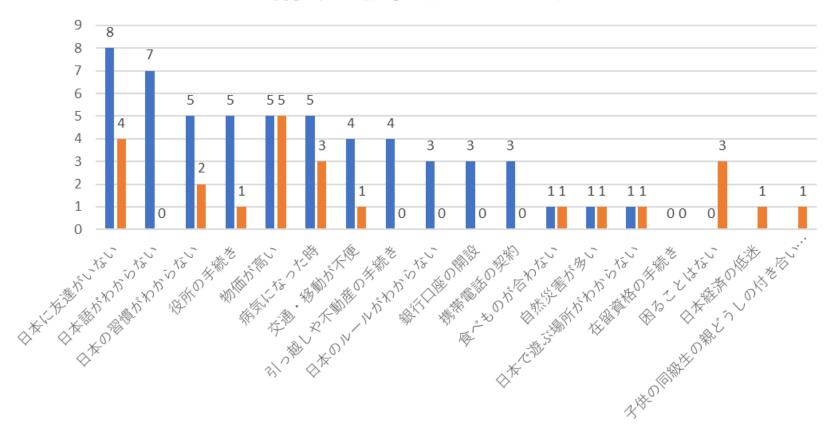


アンケートは、塾の先生と塾の生徒の父兄に協力してもらい、身近な外国人の方に声がけして集めました!

アンケート(日本で困っていること=来日当初と現在の比較)

来日当初の悩みで一番多かったのが「日本に友達がいない」で全体の44.4%。来日当初は様々な悩みがあるが、現在の悩みとしては「困ることはない」と答えたのが全体の16.6%。来日当初と同じく「日本に友達がいない」と答えたのが22.2%。「物価が高い」が27.7%で最も多かった。

外国人が日本で困っていること



アンケートから分かったこと

来日当初の悩み・・・「友達がいない」、「日本語がわからない」、「日本の習慣がわからない」、「役所の手続き」、「物価が高い」、「病気になった時」などたくさんの悩みがある。

日本語・日本の習慣・役所の手続きなどの問題は時間とともに解消される

現在の悩み

・・・・「友達がいない」、「日本語がわからない」、「日本の習慣がわからない」、「役所の手続き」、 「物価が高い」、「病気になった時」

悩みが無い人も一定数存在。

更に、解答の中で気になったのが「子供の同級生の親どうしの付き合い」。 追加で質問をすると「外国人と知られると子供が差別されるのではと思い、話しかける ことも出来ない」との答えでした。これが「友達がいない=日本人の友達を作れない」理由 になっているのでは?と考え、日本人にもインタビューをすることにしました。

インタビュー(1) 日本人が外国人をどう思っているのか?

インタビュー対象者:日本人の小中学生8人女性(11歳~12歳)3人、女性(13歳~14歳)5人

外国人の印象は?

怖い ・・・4人(理由:体格が大きいイメージ、ガラが悪いイメージ)

陽キャ・・・1人(理由:友達が多そうなイメージ)

話しかけずらい・・1人(どんな言葉で話をして良いかわからない)

耳が良い・・1人(理由:知っている人がそうだから)

背が高い・・1人(理由:知っている外国人が背が高い)



想像だけの勝手なイメージ?



特定少数の外国人のイメージ?

外国人が日本で困っていることのアンケート(P4)結果を見ての感想は?

友達が少ないことに驚いた!(理由:外国人は友達が多いイメージがある)

言葉(日本語)は住んでいるうちに覚えていっている

外国人が日本に住んで良かったことの回答に「自然が豊か」というのが多かった

インタビューした小中学生の半数が外国人に「怖い」という印象を持っていました。でも、実際に外国人がすべて「怖い」のではなく、私たち日本人が勝手に想像しているイメージではないかと考えました。日本に長く住んでいる外国人の方の悩みを解決するためには、このような日本人の外国人への印象を変える(カエル)必要がある?!

次に、生徒の半数以上が外国にルーツを持つ生徒だった学校で校長先生をしていたあすみが丘小学校の校長先生に インタビューして、学校としてどのような取り組みをしていたのかを聞いてみました。



インタビュー② 生徒の半数以上が外国にルーツがある小学校

Q:校長先生があすみが丘小学校に来る前にいた美浜区の小学校では、外国にルーツを持つ子供が 多かったと聞いていますが、外国にルーツを持つ生徒や親に向けてどのような取り組みをしていましたか?



校長先生:生徒の半数以上が外国にルーツがあり、そのうち80%が中国をルーツとする生徒でした。 そのために学校と生徒の家庭とをつないでいる「すぐーる」を日本語の連絡の外に中国語でも 配信していました。また、外国人向けの日本語教室を開き、緊急時に必要な言葉(例)おなかが 痛い・・などを教えていました。

Q:外国にルーツを持つ人と日本人は仲良くしていましたか?

校長先生:お互いにいろいろなことを教えあったいしていたので、とても仲良くしていました。

Q:私たちが住む街で外国にルーツを持つ人がより良く生きるために出来ることは何だと思いますか? 校長先生:お互いを理解することがとても大切だと思います。先ずは、お互いを知ることから始めてみると良いと思います。

校長先生のインタビューのまとめ

- 1)言葉の問題の解決を行った。
- ②お互いを理解するために「教えあう」ことで距離が縮まった。
- ③お互いを理解するために、先ずは「お互いを知ることから始める」



お互いを知るために私たちが出来ること・・・

特に日本人の小中学生が持っている外国人への印象を変える(カエル)ために出来ることを考えてみることにしました。

【問題点】日本人が持つ外国人への印象をカエル必要がある

外国にルーツを持つ人が私たちの街でより良く生きるために・・・

日本に長く住む外国人の方たちの悩みで多かったのは、「日本に友達がいない」ということでした。一方で、私たちと同世代の日本人の小中学生が持っている外国人への印象で最も多かったのは、「怖い」という印象でした。

日本に長く住む外国人の方が、日本で友達を作るためには、私たち日本人が外国人のことをもっと理解する必要があると考えました。

日本に長く住む外国人の方が、より良く生きる = 日本でたくさん友達を作れるようにするために 私たちが出来ることは、私たち自身が外国や外国の人のことを知ること。そして、理解した内容を 多くの人たちに周知することだと考えました。

【提案】外国人の印象をカエル新聞

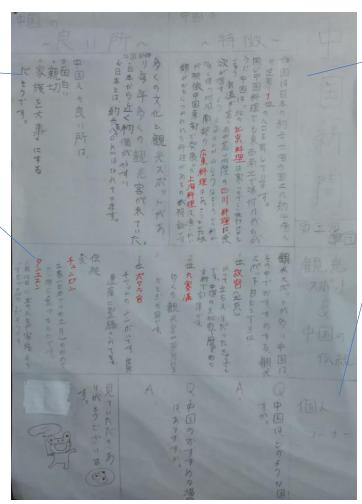
カエル新聞の発行にあたって・・・

先ずは私たちカエル軍団が外国のことをもっと知る(勉強する)必要があると考えました。カエル新聞を作ることで、私たちが学んだことを同世代の小中学生 や地域の人にも読んでいただき、「外国人への印象をカエル」きっかけにしていきたいと思います。

伝統や国民性について

観光スポットや名物料理など





その国の良いところ・特徴など

あすみが丘に住む〇〇人



新聞のサイズ:タブロイド版2面

配布場所:学校(新聞係と連携)

塾の近くのスーパー

(各国の食材や料理と連携)

取り扱う国:緑区で多い、中国、韓

国、ベトナム、フィリピン

の順に発行。

さいごに

このアクティスラーニングイベントに参加することで、今まで知らなかった事を 学ぶことが出来ました。外国人のことは、普段生活している中では調べることも ありませんし、レポートを作ることも、新聞を作ることも無かったと思います。 今回のイベントを通して学んだことを大切に、これから頑張りたいです。

役割分担 加藤蒼空:レポート作成&デザイン、日本人インタビュー、カエル新聞デザイン

久田瑠羽:はじめに、さいごに作成、校長先生インタビュー、日本人インタビュー、データ収集

小川和恭:アンケート、日本人インタビュー

全員 :全体内容、アンケート作成・収集、カエル新聞内容

出典 出入国在留管理庁「令和3年6月末現在における在留外国人数について」

日本政府観光局(JNTO)「ビジット・ジャパン事業開始以降の訪日客数の推移」

千葉市「区別外国人住民数(国別·地域別)2019年12月末現在」

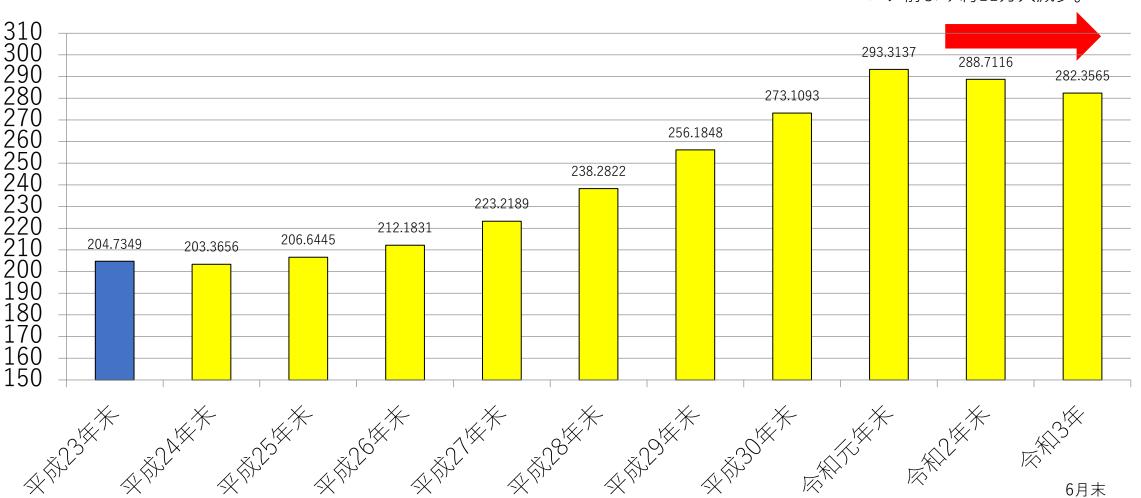
ACワークス株式会社の著作権フリー素材 「表紙イラスト」

参考データ

出典:出入国在留管理庁

令和3年6月末現在における在留外国人数について

新型コロナウイルス感染症の影響で コロナ前より約11万人減少。

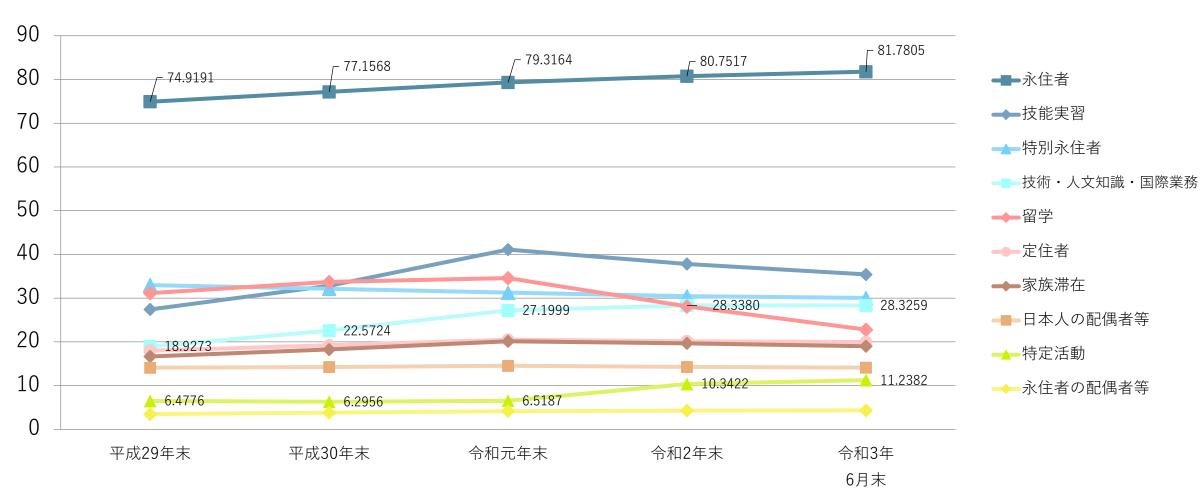


(万人)

※平成23年~令和2年は毎年年末の数。令和3年は6月末の数。 ※令和2年~新型コロナウイルス感染症の影響で減少傾向。

出典:出入国在留管理庁 令和3年6月末現在における在留外国人数について

【第2-1図】在留外国人数の推移(主要在留資格別)



更新日:2020年1月14日

区別外国人住民数(国別·地域別)2019年12月末現在



(住民基本台帳法に基づく届出による数字)

区名	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	全市
人口総数	208,904	176,973	158,002	149,619	129,667	149,351	972,516
うち外国人住民総数	6,889	4,702	4,026	3,858	1,490	7,255	28,220
外国人住民(男)	3,081	2,475	1,946	1,900	717	3,636	13,755
外国人住民(女)	3,808	2,227	2,080	1,958	773	3,619	14,465
外国人住民の割合	3.3%	2.7%	2.5%	2.6%	1.1%	4.9%	2.9%
国・地域別							
中国	2,462	1,476	1,695	1,045	451	5,082	12,211
韓国	1,414	388	418	583	267	479	3,549
フィリピン	769	421	333	787	173	282	2,765
ベトナム	742	586	407	377	197	347	2,656
ネパール	252	335	168	136	23	55	969
台湾	152	72	120	63	53	100	560
タイ	120	91	91	128	52	54	536
スリランカ	112	73	21	218	18	36	478
米国	96	107	47	26	33	106	415
ブラジル	57	217	27	38	28	19	386
その他	713	936	699	457	195	695	3,695

出典:千葉市

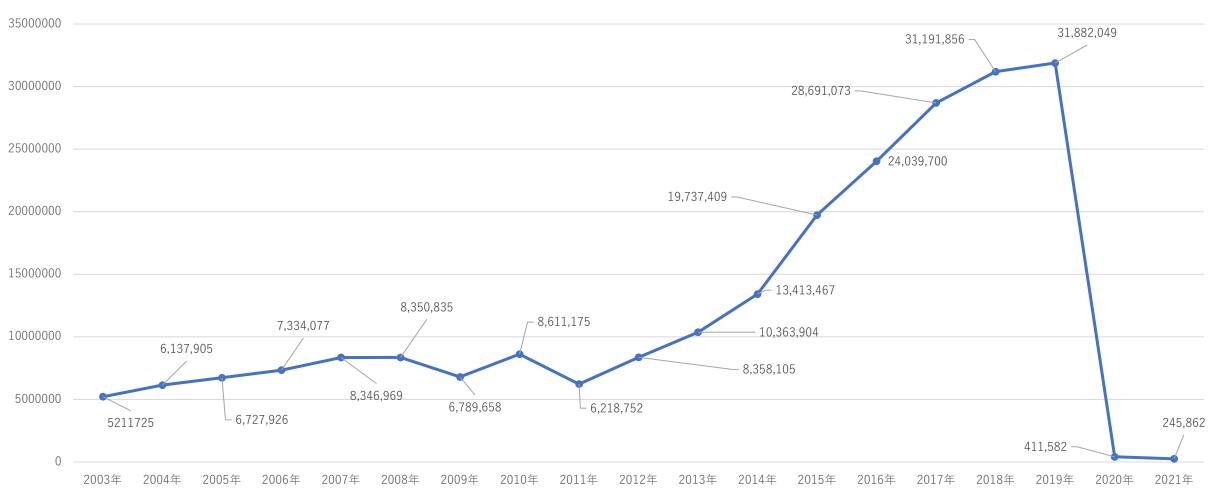
区別外国人住民数(国別・地域別)2019年12月末現在

私たちの住む千葉市緑区は外国人住民の 割合が1.1%ということで、他の区と比べ て最も外国人の割合が少ない。

緑区に住む外国人の国籍は、中国、韓国、 ベトナム、フィリピンの順。

出典:日本政府観光局(JNTO) ビジット・ジャパン事業開始以降の訪日客数の推移

訪日外国人数



※コロナ前の2019年が過去最高で31,882,049人 うち、28,257,141人が観光客。観光客の85%が アジアからの訪日客。